

美幌温水溜池

(びほろおんすいためいけ)



全景



カヌー遊び

ため池の概要

□ため池の所在地

北海道網走郡美幌町

□ため池の特徴

美幌温水溜池は、冷たい美幌川の水を貯め太陽熱で温めることによって、稲の生育を高める目的で造られた農業用ため池です。

この地域では、昭和51年頃から転作が進んだため、現在は畑の病害虫の防除用水や転作畑のビニールハウス内のかんがい用水として使われています。

この池は、数多くの生物が生息するビオトープ空間となっており、準絶滅危惧種のヤチウガイなども確認されています。

また、美幌高等学校の生徒達が生態系保全の大切さ、ため池が建設された背景や稲作の歴史などを学習する場となっています。

豊かな自然に囲まれた池は美しい景観を創り出しており、その中で地域の人々はカヌー遊びなどを楽しんでいます。

関連情報